

東日本大震災

名古屋って、あったかくて
いいまちだなあ。

寄り添い、ゆっくりと、
でも全力で応援します。



被災者支援ボランティアセンターなごやお知らせ

令和4年9月25日発行 (第139号)

本お知らせは、名古屋市に避難されてきた方に役立つ情報をお伝えするため、隔月25日に発行しています。みなさんのご意見・ご感想をお待ちしています。

発行：東日本大震災被災者支援ボランティアセンターなごや

〒462-8558 名古屋市北区清水4-17-1 5階

名古屋市社会福祉協議会 ボランティアセンター内

電話：070-5587-7153(平日9～17時)

FAX: 052-917-0702

Eメール shien-vc@nagoya-shakyo.or.jp



9月も終わりに近づいてきましたが、まだまだ暑い日が続きますね。夏の疲れが出やすい時期でもあります。皆様お身体をご自愛ください。台風14号が愛知にも接近しました。影響はありませんでしたか？びっくりしましたね。

～お茶っこサロンで陶芸体験！～

今年度1回目のお茶っこサロンの開催が決まりました！

名古屋市高年大学鯉城学園の実習施設「楽陶館」にて陶芸体験をさせていただきます。『ひもづくり』という方法で作ります。茶碗や湯呑など自由に作っていただくことができます。今回は陶芸指導員の方にもご協力頂きますので、初めての方でもご安心ください！

お昼ご飯(お弁当)をご用意させていただきます。陶芸体験が終わった後は皆さんと一緒に昼ご飯を食べましょう！

※鯉城学園とは…高齢者の生きがいをづくりと地域活動の核となる人材の育成を目的として、名古屋市社会福祉協議会が運営をしています。



【日 時】 令和4年11月20日(日)9:30～14:00

【定 員】 先着20名(陶芸体験に参加していただける人数)

※見学のみの場合、制限はございません。

締切：10月31日(月)

【費用】 無料

【持 物】 エプロン、タオル、汚れてもよい服装

【内 容】 陶芸体験(2時間程度)、昼食、交流

【会 場】 楽陶館(名東区社が丘三丁目1206番地)

【アクセス】 市バス「楽陶館」(幹本郷1)下車徒歩1分

※公共交通機関でお越しください。

地下鉄「本郷」駅・市バス「楽陶館」に案内係がいます。



被災者支援ボランティア
センターまで事前にお申し込みください。

「革工芸の会」

革細工(レザークラフト)をボランティアさんに教えてもらいながら行います。

日時：令和4年10月4日・18日、11月8日・29日

全て火曜日 10時～12時30分

会場：名古屋市総合福祉会館6階 録音編集室

(北区清水四丁目17-1 北区役所内)

持ち物：はさみ(よく切れるもの)、あればラジオペンチ

材料費：1回500円～(実費相当)



ペン入れを作成中です！

語 り 部 通 信

4

No.

Date

◎ 8月22・29日(月) 昭和区の介護予防教室にて

両日ともに1時間ほどお時間を頂き、参加された22名(2日間合計)の方に向けて、Aさんから宮城県での被災体験について語っていただきました。

津波の被害に遭った自宅の写真をお見せしたり、自分が名古屋まで避難してきた経緯を丁寧に話していただきました。

◎8月25日(木)・29日(月)・30日(火)・31日(水) 東区の福祉会館にて

4日間、計48名の方にお話を聞いていただきました。防災の日を前にして、防災意識を高めるためにとお話する時間を頂きました。参加者の方がとてもフレンドリーで、語り部としてお話ししたBさんに「これからは一緒に福祉会館へ通いませんか」とお声がけがありました。Bさんも嬉しそうにされていて、交友の輪が広がるといいなと思っています。

◎9月13日(火) 東区の高齢者サロンにて

25名の参加があり、みなさん積極的に話を聞いていただけました。語り部のCさんから一通りお話が終わった後の質疑応答ではCさんからの問いかけに対し、参加者の方から様々なご意見が出てきました。中には、「話を聞いた後すぐは、非常用持ち出し袋の準備をしなくちゃと思うけど、次の日になったらまた今度でいいかと思っちゃう」とのお話に他の参加者の方数名も頷かれたり、という場面もありました。すぐに行動に移せるかが大切ですね。